

## 「地区会への ER 特集の公募について」

Ecological Research (ER) では、毎年、大会シンポジウム企画を公募し、海外から講演者を招聘し、ER シンポジウムとして開催してきました。シンポジウムの発表内容については、学会負担の Open Access (OA) として ER 誌で出版しています。この企画は、大会の国際化と ER 誌の内容の向上に大きく寄与し、学会活性化の手段としても効果的に機能してきました。しかし、この2年間はパンデミックの影響のため、2年連続で開催できない状況となっています。第68回オンサイト大会は成功裏に終了しましたが、直接的なやり取りが重要であることについても再認識されており、地区会レベルのシンポジウムの実施は効果的な方法の1つと考えられます。

そこで、この度、地区会で実施されるシンポジウム企画を支援し、ER への投稿を促進するために、地区会からの特集企画については、OA 出版費の一部について学会で負担することにしました（1企画あたり1もしくは2論文）。特集企画については、陶山編集長の方で検討し、承認され次第、投稿準備をお願いすることになります。今年の7月を締め切りとして、投稿期限は2022年3月までとします。企画案については、確定していないものでもご相談いただければ、ER 編集部の方で実現に向けて検討します。

また、特集論文に、英国やヨーロッパの Deal プロジェクトの対象となる著者が含まれていた場合には、その企画を優先します（Transitional agreement を含めて、Wiley 社に OA account をもつ大学や研究機関では、APC が所属機関から直接 Wiley 社に支払われます\*）。このような形で特集が組めると、特集内の複数の論文が OA となり、学会員以外の読者に対して効果的にアピールが可能となります。

企画提案については、ER 編集部 (ecores@esj.ne.jp) までお送り下さい。まだ、本公募についてご不明の点がありましたら、ER 編集部までお問い合わせ下さい。

\*Wiley 社に Open access account をもつ大学や研究機関は、以下のリンクから確認できます。

<https://authorservices.wiley.com/author-resources/Journal-Authors/open-access/affiliation-policies-payments/institutional-funder-payments.html>